

ふくいしたぶんかきょうせいすいしん 福井市多文化共生推進プラン（第4次）の概要

第1章 プランの概要

- 目的** 日本の社会は最近大きく変わりました。日本で働く外国人が増えています。日本人も外国人もどちらも住みやすいまちにするため、福井市多文化共生推進プラン（第4次）を作りました。
- 期間** 2025年4月から2030年3月までです。

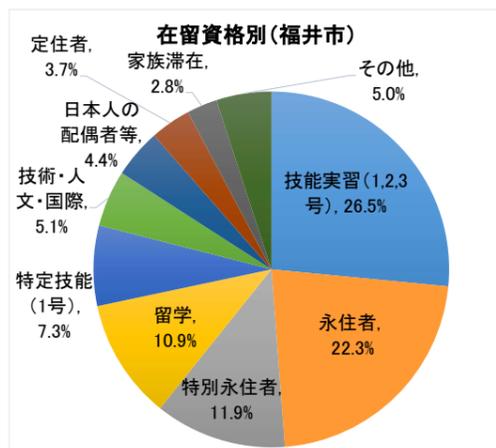
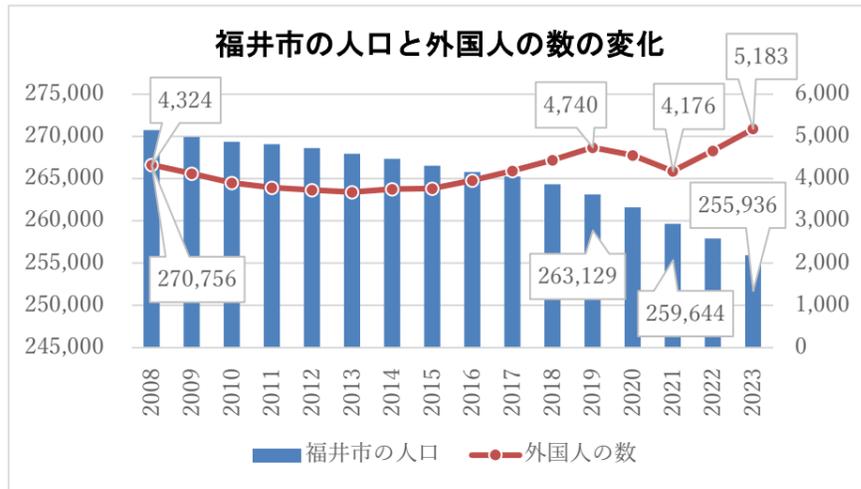
第2章 福井市の現状

1 変わってきたこと

- 日本の人口が減っています。労働者（仕事をする人）が足りません。
- 在留資格（日本に来た目的）の「特定技能1号」と「特定技能2号」で、できる仕事が増えました。

2 福井市の現状

福井市に住む外国人の数は、2023年12月末で、5,183人です。今までで一番多いです。ベトナムやフィリピンなど、東南アジアから、たくさん来ています。



福井市では、在留資格が技能実習と留学、特定技能の外国人が増えています。日本全体と比べると、技能実習が多いです。

第3章 プランの内容

基本の考え

いろいろな国の人たちが手をつなぎ ともに支えあうまちづくり

基本の方針

大切にすることは、3つあります。することをいくつか紹介します。

外国人市民も安心して暮らせる環境づくり

外国人が安心して暮らせるような環境を作ります。

- わかりやすい「やさしい日本語」で福井市の情報を知らせます。
- 翻訳できる機械や翻訳できるアプリを取り入れます。
- ベジタリアンやヴィーガンなどいろいろな人が食べられるお店をふやします。
- 防災アプリ等も使って災害について知らせます。

多文化共生の地域づくり

日本人も外国人もお互いに文化のちがいを理解できるようにします。みんなが住みやすい地域にします。

- 外国人が自分の国、歌や踊りを紹介するお祭りをします。
- いろいろなイベントに外国人が参加できるようお知らせします。
- 日本人が「やさしい日本語」にするための方法を勉強します。

未来を築く人づくり

福井に住む外国の子どもも財産です。福井の未来のために、子育てや日本語の勉強等を助けます。

- 外国人が子どもについて相談がしやすい場所を作ります。
- 学校からの手紙を日本語以外の言葉にもします。
- 外国人が日本語を勉強するため、日本人と楽しく話す日本語教室をします。
- 外国人が働くことについて、相談できる場所をお知らせします。